

## 整備補修事業加入申込書類作成要領

### 【作成書類】

- 1) 整備補修事業加入申込書<様式：整1>
- 2) 整備補修事業計画書<様式：整2>
- 3) 計画一般平面図
- 4) 施設の写真
- 5) 設計図面（整備補修箇所を着色表示）
- 6) 整備補修事業・新規加入施設調書<様式：ダム等>

### 【作成要領】

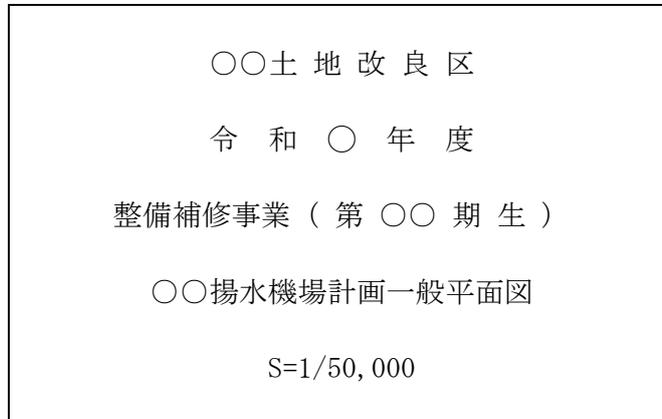
#### 加入申込書、事業計画書

施設名	〇〇ダム・〇〇頭首工・〇〇揚水機場・〇〇用水路等を記載	
所在地	施設に係わる市町村を記載	
受益面積	実施する施設の受益面積を記載	
受益戸数	受益となる農家戸数を記載	
造成事業名	国営・道営・団体営〇〇〇〇〇事業を記載	
造成年月日	明治・大正・昭和・平成・令和〇〇年を記載	
規模・構造	加入施設全体を記載 用水路の場合、全延長を記載	
事業計画の概要	具体的に事業の必要性を記載 ※特に概要内容は重要	
箇所別整備	ポンプ整備補修（〇）	〇〇〇千円
	モーター整備補修（〇）	〇〇〇千円
	電気設備整備補修 〇〇〇〇〇取替（〇）	〇〇〇千円
	〇〇〇整備補修 〇〇〇〇〇取替（〇）	〇〇〇千円
	合計（合計は加入事業費と同額）	〇,〇〇〇千円
	※（ ）内は、整備補修対象施設の個数・台数を記載	
事業明細書	各項目別に記載 事業費は、消費税相当額を含め10万円単位（経費内で調整）	

計画一般平面図

S=1/50,000 又は S=1/25,000 とし A4版横 で作成

- ・左上に位置図（該当市町村に赤丸印と市町村名を表記）
- ・右上に方位、右下に凡例（施設位置、受益地等）
- ・タイトルは団体名・年度・事業名・期生・施設名・縮尺を記載



- ・水路全線を「赤色破線」で記載
- ・路線名を「旗揚げ」で記載
- ・整備補修箇所を「赤色実線」で記載
- ・整備補修する施設名を「旗揚げ」で記載
- ・用水系統が分かるように合流路線を「黒色実線」で記載

設計図面

施設全体図（整備補修箇所を着色表示）

整備補修箇所の図面（整備補修箇所を着色表示）

写真

別綴（破損状況等が明確なものや施設周辺の状況が分かるものとする）

<数字の大文字使用一覧>

様式（書類名）	項目	記載方法
様式：整1 整備補修事業 加入申込書	加入年度と期生 令和○年度整備補修事業 [第○○期生] 加入申込書	各項目で記載する数字は、「大文字」とする  例) 所在地の場合 札幌市中央区北5条西6丁目 「5と6は、大文字」
	施設名	
様式：整2 整備補修事業 計画書	加入年度と期生 (令和○年度加入 (第○○期生))	
	施設名	
	所在地	
	造成年月日	
	事業計画の概要の「整備補修の必要性」 事業明細書の年度別	
様式-ダム等 整備補修事業 新規加入施設調書	加入年度と期生 (令和○年度加入 (第○○期生))	
	施設名	
	造成（完成）年月	